

# 令和3年度 支部保険者機能強化予算について

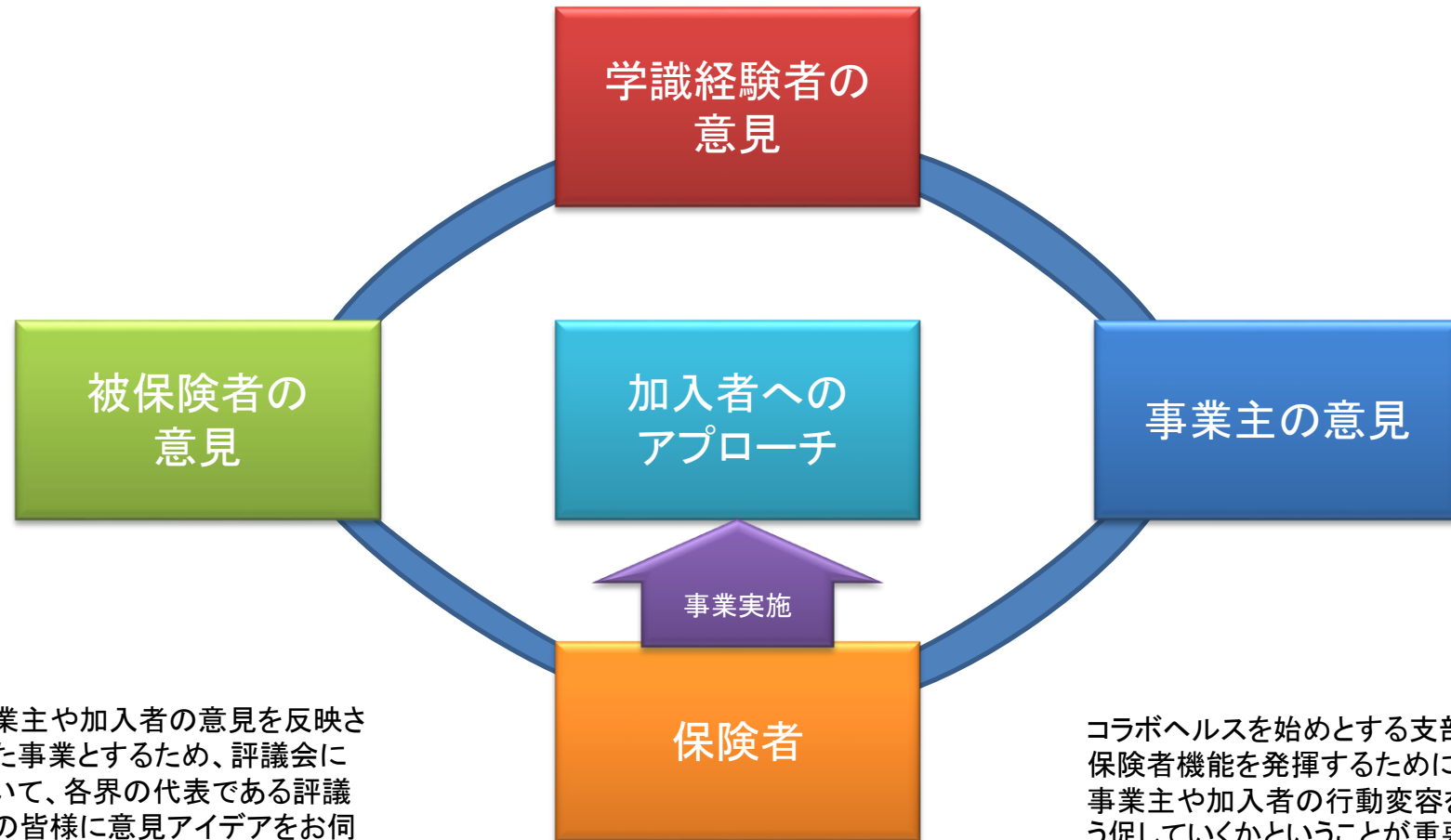
1. 支部保険者機能強化予算とは
2. 支部保険者機能強化予算案

令和2年10月28日

# 1. 支部保険者機能強化予算とは

# 評議会における支部保険者機能強化事業への意見について

支部保険者機能強化予算の検討については、翌年の支部の保険者機能の発揮に関わることであり極めて重要なものです。



事業主や加入者の意見を反映させた事業とするため、評議会において、各界の代表である評議員の皆様にご意見アイデアをお伺いしたい。

コラボヘルスを始めとする支部の保険者機能を発揮するためには、事業主や加入者の行動変容をどう促していくかが重要。

# 支部保険者機能強化予算とは

都道府県単位保険料率が上昇するリスクを除いた予算であり、医療費適正化や保険者機能の推進等、各種取組みに活用するもの。

支部医療費適正化等予算枠 : 1,137万円(令和3年度)

(計算方法:全体予算8億円を、全支部一律の定額部分600万円+残りを加入者数で按分した金額)

支部保険事業等予算 : 4,048万円(令和3年度)

(計算方法:全体予算40億円を40歳以上の加入者数で按分した金額)

## 今後のスケジュール

時期	主な予定
11月上旬	支部保険者機能強化予算案本部提出
11~12月	本部内における検討
12月下旬	本部から整理結果の連絡
1月中旬	支部評議会での説明・審議後、本部へ最終案提出
1月下旬以降	本部から予算額の通知

## 宮崎支部の保険料率を0.01%引下げるための医療費適正化額

◎療養の給付に要する保険料率は、

医療給付費 ÷ 総報酬額 = 保険料率となる。

令和2年度の宮崎支部の総報酬額(見込み)は、8,778億3649万円であるため、  
保険料率0.01%に相当する医療費適正化額は、

8,778億3649万円 × 0.01% = **8,778万円**となる。

## 医療費適正化が宮崎支部の保険料率に与える影響

保険料率を0.01%引下げるための医療費適正化額: **8,778万円**

宮崎支部加入者(42.3万人)1人あたり、**年間約207円**の医療費適正化により、  
保険料率0.01%の引き下げが可能となります。

## 2. 支部保險者機能強化予算案

# 令和3年度支部予算（案）について

## ●医療費適正化等予算(支部予算枠:11,376千円)

事業区分	事業名	事業概要	令和3年度計画			
			重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費(千円)	令和2年度事業費(千円)
医療費適正化対策	統計分析データに基づいたジェネリック医薬品使用促進啓発事業(継続)	平成30年度宮崎支部ジェネリック医薬品使用割合は、支部全体では全年齢階級において全国平均を上回る結果となったが、二次医療圏別/市町村別の使用割合と年齢階級を組み合わせると、地域により年齢階級別の課題(使用割合が全国平均を下回る)にばらつきがある。本部より提供されるデータを用いて、勤奨地域を抽出し、より効果が見込める地域に対し啓発リーフレット等を送付することでジェネリック医薬品の使用を促進する。	宮崎支部は国目標の80%は達成したが、協会全体では達成できていないため、更なる啓発を必要とし、本事業を継続する。	・勤奨地域を見直し、より効果が見込める地域に啓発リーフレットを送付する。(令和2年度:20歳~29歳) ・乳幼児を対象としたGE使用促進、医療費適正化の啓発を目的に支部作成リーフレットを0~4歳を対象に配布する。(宮崎市親子保健課へ協力依頼し、1歳半検診、3歳半検診時にリーフレットを配布)	1,980	1,980
	調剤薬局に対する医薬品リスト配布(継続)	本部より提供されるジェネリック医薬品の使用割合に関するデータのうち「医薬品流通リスト」を活用し、先発医薬品とジェネリック医薬品を紐付けし医薬品ごとの使用割合等を表示した「医薬品リスト」を支部で作成。これまで、ジェネリック医薬品使用促進セミナー参加者に配布し、後発品を選ぶ参考になる、普段見ることのできない統計情報等のご意見をいただいた。宮崎支部では、ジェネリック医薬品を選ぶ参考資料として活用できると考え、県内の調剤薬局に情報提供ツールにより作成できるGEのお知らせ及び支部統計資料と併せて配布し、ジェネリック医薬品の更なる使用促進につなげる。	宮崎支部は国目標の80%は達成したが、協会全体では達成できていないため、更なる啓発を必要とし、本事業を継続する。	令和2年度と同様	957	957

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和3年度計画			
			重点方針	令和3年度計画	令和3年度 事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
広報・ 意見発信	紙媒体による広報 (詳細は8P)	定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等印刷、及び業務用のリーフレット、冊子(しおり)の作成等。	詳細は8P	—	3,075	3,075
	新聞を利用した支部事業の広報	支部事業(健康宣言事業所拡大、特定健診受診勧奨の広報、喪失後受診の防止、保険証回収等)について地元の新聞に広告を掲載する。	宮崎支部の課題でもある低迷している特定健診の受診率を高めるために、被扶養者が受診に繋がるような広報を実施する。	令和2年度と同様(折込チラシも検討してみる)	4,620	4,620
	フリーペーパーを利用した支部事業の広報	支部事業(ジェネリック医薬品、健康宣言事業所拡大、特定健診受診勧奨の広報等)について、宮崎市を中心に県内に配布されているフリーペーパーに広告を掲載する。	宮崎支部の課題でもある低迷している特定健診の受診率を高めるために、被扶養者が受診に繋がるような広報を実施する。	令和2年度はジェネリック医薬品使用促進に関する広報を行ったが、令和3年度は特定健診受診勧奨について掲載する。	594	594
	「ピンクリボン活動みやざき」への参加	「乳がんの早期発見・早期治療」のメッセージを発し、行動に繋がる啓発活動の実施を目的に設立されている「ピンクリボン活動みやざき」に、健診を実施している保険者としてその取り組みに賛同し、協賛団体として広報媒体へ協会けんぽが掲載されることで知名度を向上させる。県やマスコミ等協賛他団体との連携を図り情報発信を行う。	会議等に積極的に参加し協会けんぽの知名度を向上させるため情報発信を行なっていく。	令和2年度と同様	20	20

医療費適正化等予算	11,246
-----------	--------



# 令和3年度支部予算（案）について

## 【紙媒体による広報について】

事業名	目的	期待される効果	令和3年度 事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
紙媒体による広報 「広報誌の作成」	納入告知書へ毎月同封し、健康保険制度や協会けんぽ事業、健康に関する情報を加入者へ周知する。	多くの加入者への理解を深めるため、タイムリーな広報を実施する。	2,420	2,420
紙媒体による広報 「本部調達封筒裏面広 告印刷」	適正受診・資格喪失後保険証使用防止・健康づくり啓発・ジェネリック医薬品使用促進。	封筒裏面を活用し、健康保険制度に関する広報を実施する。	198	198
傷病手当金と年金調整 に関する周知用チラシの 作成	傷病手当金と年金との調整に関する制度周知を図るとともに返納金債権の発生防止を目的とする。	お客様に対し、制度周知を図るとともに、返納金債権の減少及びトラブル防止を図る。	110	110
任意継続被保険者の資 格取得申請における制 度周知用チラシ、被扶 養者の認定基準及び添 付書類の周知用チラシ の作成	任意継続被保険者制度の周知、申請書不備による返戻件数の減少を目的とする。	郵送効率化をアップするとともに、新規希望を希望される方への制度周知、申請書不備による返戻件数の減少により事務の効率化を図る。	220	220
保険証適正使用周知 リーフレットの作成	保険証の正しい使用を周知することで返納金発生防止を目的とする。	資格喪失後の保険証使用を防止することで、返納金債権の減少を図る。	127	127

紙媒体による広報計

3,075

# 令和3年度支部予算（案）について

## ●保健事業等予算(支部予算枠:40,485千円)

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費(千円)	令和2年度事業費(千円)
集団健診	宮崎県内各地での集団健診(オプション健診含む)の計画実施と広報(拡大)	県内各地での集団健診を実施し、オプション健診を同時に実施する。また新たな会場としてショッピングモールでの集団健診も計画実施し、被扶養者の受診率の向上を目指す。	コロナの影響により、延期や中止等あったものの7月以降感染症対策実施の上集団健診開始。下期にかけて予定している集団健診を実施予定。計画していたショッピングモールでの集団健診はコロナの状況を鑑み中止とした。	これまでの集団健診の回数、頻度、地域や会場を拡大する方向で、受診者が年間通じて集団健診を受ける機会を増やし、受診者増に繋げる。	健診機関への公募を実施し、ショッピングモール等の新たな会場や回数を拡大し受診者の利便性を高める。また健診機関の創意工夫によりオプション項目の充実を図る。	8,493	10,444
事業者健診データ取得	外部委託を利用した同意書取得勸奨ならびにデータ提供勸奨及びデータ化(拡大)	同意書取得済み事業所へのデータ提供勸奨、データ化を外部委託して効率化する。また生活習慣病予防健診未実施または受診率の低い事業所への同意書取得勸奨を外部委託し、同意書の取得を目指す。	同意書提出事業所の健診時期に応じ、提出依頼を事業所や健診機関に実施。また勸奨業務の外部委託を当初の予定より延期し9月より開始した。今後は委託による勸奨、健診機関による勸奨により取得数拡大を図る。	外部委託することにより、新たな勸奨事業所、すでに同意書取得している事業所へのデータ提供依頼を効率化し、計画的にデータ取得に繋げる。	外部委託・健診機関・支部からの勸奨によるデータ提供依頼	4,587	3,893
健診受診勸奨	健診案内・保健指導案内パンフレット等作成(継続)	健診案内・保健指導勸奨のパンフレットを作成し、勸奨することで受診率を高める。	被扶養者への分かりやすいパンフレット作成や任意継続者への健診案内封筒など勸奨のための媒体作成を実施。下期には令和3年度健診案内に向けた媒体作成	特定健診案内チラシを分かりやすく漫画風に工夫するなど効果的な勸奨に繋がるような媒体作成をする。	健診・保健指導に関する勸奨のための媒体作成	3,184	3,033

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
健診受診勧奨	CMでの特定健診受診勧奨	被扶養者の特定健診について、CMを制作し受診勧奨を行う。	4月に2週間放映。また情報番組等での周知実施。コロナにより中断した分について9月に放映予定	年度初めの受診券発送の時期に合わせてCMを毎年放映し、視覚にも訴えることで受診行動への動機づけを行う。	被扶養者の特定健診について、CMを制作し受診勧奨を行う。(継続)	3,000	3,300
	勧奨委託事業	被扶養者の健診の受診傾向(毎年未受診、過去に受診歴あり等)に応じた受診勧奨を委託する		低迷している被扶養者の受診率を高めるために、専門的なノウハウのある業者に受診勧奨委託事業を委託し、被扶養者が受診に繋がるような勧奨を実施する。	被扶養者の健診の受診傾向(毎年未受診、過去に受診歴あり等)に応じた受診勧奨を委託する(新規)	5,656	-
保健指導 利用勧奨	被扶養者に対する保健指導利用勧奨	特定保健指導利用券発送後2か月経過した時点で、未受診の対象者に対し、勧奨文書等を送付することで受診を促す。また、勧奨文書を送付する際に、特定保健指導がどのようなものか等をわかりやすく解説した市販のリーフレットを同封することで、特定保健指導利用への意欲向上を目指す。	利用券発券者のうち未利用者に対し、再度特定保健指導勧奨を毎月定例で実施(約200名)同封するパンフレットの購入	利用券発券と翌月の再勧奨と繰り返し働きかけることで保健指導受診への意識付けを行う。	特定保健指導利用券未利用の対象者に対し、勧奨文書等を送付することで受診を促す。また、勧奨文書を送付する際に、分かりやすいリーフレットを同封することで、特定保健指導利用への意欲向上を目指す。(継続)	49	49

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費（千円）	令和2年度事業費（千円）
未治療者受診勧奨	外部委託による受診勧奨	本部勧奨文書発送後、委託業者から事業所経由で対象者へ電話勧奨する。	コロナの影響により、委託は中止。7月より支部内にて電話勧奨を実施。下期を含め、今年度は支部内での電話による再勧奨を実施予定。	未治療のままになっている対象者に委託先より電話勧奨を行い、未治療の危険性を理解してもらえるようなアプローチを実施する。	本部勧奨文書発送後、委託業者から事業所経由で対象者へ電話勧奨する。	5,038	5,038
	ポスター配布による受診勧奨および健診機関が受診勧奨に使用するパンフレット作成	未治療者のいる事業所に対し、健診結果を放置しないことの大切さを周知し、受診を勧めるポスターを作成し送付する。健診機関から健診当日に血圧高値者に対し受診勧奨をする際に使用するパンフレット作成する。	・健診受診勧奨ポスターを作成し、約9,000社へ配布 ・健診機関による勧奨を7月までに約600名実施	ポスターについては、毎年送付する類のものではないため令和3年度は未計画。健診機関からの勧奨については、経年的に健診日、健診受診先での勧奨を受けることで受診行動への動機づけの強化を期待する。	ポスターは3年度は計画なし 健診機関からの勧奨は継続	165	478
重症化予防対策	糖尿病性腎症重症化予防事業に向けた分析および糖尿病性腎症患者の重症化予防に向けた保健指導(外部委託)	協会けんぽ宮崎支部のレセプト・健診データを外部委託業者を活用し、分析することで、支部では抽出ができない糖尿病性腎症患者を病期ごとに分類し、保健指導が有効な層の対象者を抽出する。またこの結果をもとに対象者への保健指導事業を実施する。	昨年度委託で行った結果をもとにアプローチ方法等の検討を実施。今年度予定していた分析委託については、協会のデータ抽出が困難な状況があり、支部で保有している健診受診者リストでの対策を検討予定。	県や医師会などとの連携や、データ分析の限界などの課題があり、支部で活用可能なデータを活用し、実施可能な範囲でのアプローチを試み、対策を検討する。	外部委託による糖尿病性腎症の病期2～3期にある者への保健指導(新規)	2,024	3,696
	CKD 受診勧奨	以前よりCKD連携システムを活用した受診勧奨を実施している2市と連携を継続すると共に、県内に在住の健診受診者にCKD受診勧奨通知を実施。	生活習慣病予防健診者中CKD者への受診勧奨を848名へ実施	CKD受診勧奨には糖尿病性の対象者も含まれ、糖尿病性腎症予防にもつながるため、本事業を継続する。	CKD受診勧奨(継続)	396	396

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
コラボヘルス	健康経営・健康宣言優良事業所認定制度	加入事業所に職場の健康づくりの大切さを理解してもらい、健康宣言に取り組む事業所に健康宣言書を交付する。健康宣言を行った事業所への出前講座の実施や健康器具の貸し出し、改善の取り組み提案を健康経営ハンドブック等によりサポートを行っていく。	・健康器具等の貸し出しを10月より実施 ・下期(3月)に向けて認定証発送準備	宣言事業所へのサポートとして、県との連携による保健師派遣や健康器具等の貸し出しを継続する。	継続	2,194	2,194
	健康経営セミナー・健康宣言優良事業所認定式の実施	事業所が健康経営を理解し、食事、運動、メンタルヘルスなど職場での健康づくりを取り組んでいただくためセミナーを開催。また、既に取り組みを行い、優良事業所に認定された事業所に認定証を授与する式典、健康宣言優良事業所による取り組み事例発表及び健康づくり講演(外部講師)。	コロナ感染拡大の影響で健康経営セミナー、認定式を中止	宣言事業所の拡大 令和2年度目標:300社 ↓ 令和3年度目標:500社	・健康セミナー → 女性支援パイロット事業の中で実施 ・認定式 → 実施せず、①宣言事業所勧奨用のチラシ等に充てる、②認定証送付時に「好事例集」等を同封または掲載希望事業所を広報誌・新聞等で紹介する。	994	994
健診経費	治療中の者の検査結果情報提供料	特定健診未受診者がかかりつけ医で受療時検査した結果に不足する項目を追加して情報提供を受けた場合に支払うもの	連携して実施可能な自治体等の情報収集の継続	宮崎支部と連携できる自治体、医療圏の情報を収集し、可能なところでの実施を模索する。	特定健診未受診者がかかりつけ医で受療時検査した結果に不足する項目を追加して情報提供を受けた場合に支払うもの	200	200
	健診実施機関実地指導旅費	健診機関実地調査	コロナの影響により中止。下期、実施予定。	計画に沿って実施予定	計画に沿って実施予定	140	140

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
保健指導経費	中間評価時の血液検査費	特定保健指導時における血液検査費用	2年度は74名申込	継続	継続	1,000	825
	医師謝金	保健指導顧問医師への謝金	串間市民病院院長と契約	継続	継続	39	39
	保健指導用パンフレット作成等経費	保健指導用成果表・出前講座資料等の費用	支部の規模に応じた額	継続	継続	400	400
	保健指導用事務用品費 (測定用機器類等)	新規採用時や故障時の対応	支部の規模に応じた額	継続	継続	120	120
保健指導経費	保健指導用図書購入費	定期購買健康情報誌、ガイドライン 保健指導用書籍購入用	支部の規模に応じた額	継続	継続	60	60
	保健指導推進経費	保健指導実施機関への報奨金	年度末の実績で評価予定	継続	継続	149	149

# 令和3年度支部予算（案）について

事業区分	事業名	事業概要	令和2年度	令和3年度計画			
			上半期実施状況／今後の見込み	重点方針	令和3年度計画	令和3年度事業費 (千円)	令和2年度 事業費 (千円)
その他の経費	女性支援パイロット事業		/	パイロット提案事業であり、加入事業所に対する女性特有の病気等の予防啓発、健康経営の促進を目的とした女性加入者への保健師による健康相談、事業主及び健康管理担当者への健康セミナーの実施	加入事業所に対する女性特有の病気等の予防啓発、健康経営の促進を目的として女性加入者への保健師による健康相談、事業主及び健康管理担当者への健康セミナーの実施	2,118	0
	保健事業計画アドバイザー経費	データヘルス計画等で看護大教授2名にアドバイザーとして依頼	串間市民病院院長 宮崎県立看護大教授 2名と契約	継続	継続	341	341

保健事業等予算計	40,347
----------	--------